

IIDA CITY
広報 **いいだ**

2024
(令和6年)

6

No.1184



特集

**飯田で学び、
飯田で働く若者を育てる**

全校生徒で出前焼肉
【飯田コアカレッジ】

地元の高等教育機関では、地域社会で活躍できる人材を育成するために、地元を知る活動も行っています。

飯田で学び、 飯田で働く若者を育てる



地域に根差し地域を支える高等教育機関を紹介します

近年、高校を卒業後、地元の高等教育機関に進学し、
地元企業で働く若者が増えています。

大学や専門学校卒業後、地元企業に新卒で就職した学生のうち約4割は
地元の高等教育機関の卒業生で、あらゆる分野で活躍しています。

今月の特集は、市内の高等教育機関で学ぶ学生の様子や、
就職後に活躍している若者を紹介します。

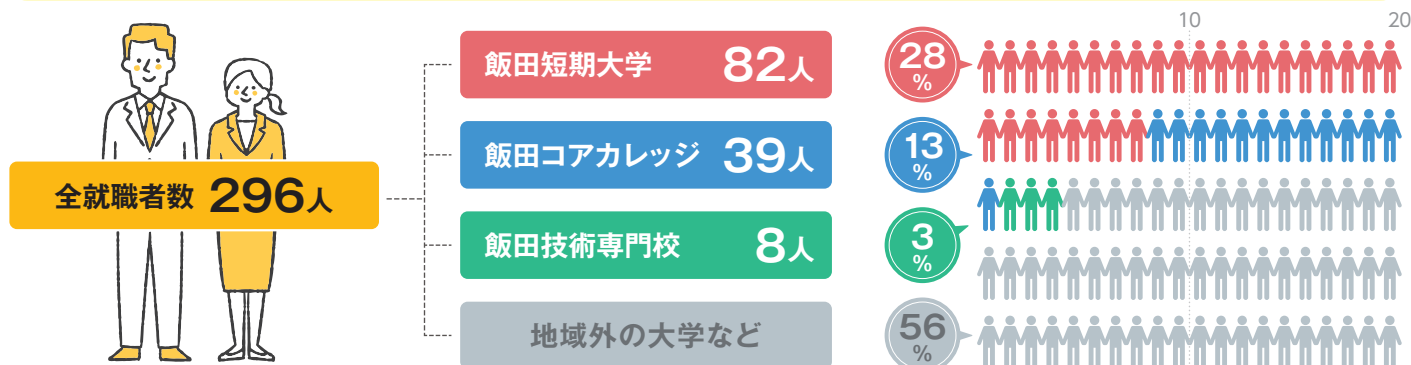


●問い合わせ／産業振興課 内線3514

地元高校からの進学者数（2023年4月実績）



高校卒業後に進学してから地元の新卒で就職した人数（2023年4月実績）



飯田短期大学

松尾代田610番地
☎0265(22)4460



学校の特徴

高い専門性(学士取得可)

国家資格・免許を軸に専門資格が取得可能
上位資格と学士が得られる3つの専攻科を設置

手厚い就職支援

1年次からキャリア形成の授業を実施
24年連続98%以上の就職率を達成

きめ細やかな指導

アドバイザー(クラス担任)制度を導入



取得を目指せる資格

生活科学学科 生活科学専攻(2年制)

養護教諭二種、医療事務、色彩検定2・3級

生活科学学科 介護福祉専攻(2年制)

介護福祉士、社会福祉主事任用資格

生活科学学科 食物栄養専攻(2年制)

栄養士、栄養教諭二種

幼児教育学科(2年制)

保育士、幼稚園教諭

看護学科(3年制)

看護師

専攻科 地域看護学専攻、助産学専攻(1年制)

保健師、助産師

専攻科 養護教育専攻(2年制)

養護教諭一種



在校生の声

- 地元で資格・免許を取得できて就職に強い
- サークル活動が充実していて楽しい
- 自由な雰囲気と自然に囲まれた広いキャンパスは居心地が良い
- いろいろな学科専攻の友達ができ嬉しい
- 実家暮らしは親に生活面をサポートしてもらえる
- 先生が優しく質問しやすく、難しい勉強も仲間と支えあいながら乗り越えられる

家族の声



松野さん

▶飯田短期大学を選んだ理由

娘が地元就職を希望したからです。地域とのつながりが強く、就職について生の情報を知ることができるのでありがたいです。

▶家から通う良さ

毎日、お互いに今日どんなことがあったか話をするようになりました。高校生の頃に比べ、娘との仲が深まったと思います。

▶どんな学生生活を送ってほしいか

車で移動するようになり行動範囲が広がったため、活動的になりました。毎日「キラキラ」している姿を見て、この学校でよかったと感じています。今しかできないことにどんどん挑戦してほしいと思います。

★飯田短期大学は「高等教育の修学支援新制度(高等教育無償化)」の対象校です。



学校の特徴

高度なパソコン技術の習得

プログラミング、会計、ホームページ制作など
1人あたり平均10種の資格を取得

産学官との連携

産学官連携を進め、地域理解を深める授業も実施

高い就職率

職業観養成プログラムにより就職内定率は
10年連続で100%を達成



在校生の声

- 自分の興味や目標に向かって、自宅通学で安心して学べる
- 手厚い就職支援で、キャリアビジョンが明確になる
- ITの知識と技能の習得に加え、地域の魅力を学べる
- 地域の産業や文化を学び、この地域がもっと好きになった



これからはパソコンの知識が重要になると考え、飯田コアカレッジのITスペシャリスト学科でシステムやCADの勉強をしました。会社ではその知識を生かし、ITによる事務の効率化を担当しています。最近、紙で管理していた勤務状態をスマホアプリで管理できるように改善しました。

アウトドアが好きなので、休みの日にはキャンプや山菜取りに行くなど、飯田ならではの生活を楽しんでいます。

採用担当者から（人事部長 伊藤さん）

コアカレッジの卒業生は専門的な技術を持っているので、事務系の即戦力として採用しています。優秀な人材を育成してくれる学校が地元にあるのはありがたいです。これからも地元採用を積極的に行う予定です。

卒業生の声



神稲建設株式会社
木下さん（入社5年目）

★飯田コアカレッジは「高等教育の修学支援制度（高等教育無償化）」の対象校です。
さらに、ITスペシャリスト学科は令和6年度からスタートする「理工農系支援」対象学科です。

長野県飯田技術専門校

松尾明7508番地3
☎0265(22)1067



学校の特徴

地元就職に強い

丁寧な就職支援と充実したキャリア形成プログラム
就職率は5年連続100%を達成

経済的負担が少ない

公立のため授業料が安い（減免制度もあり）
雇用保険受給者には受講手当などの支給制度

少人数制の指導

定員20名に対し2名の指導員を配置
きめ細かで学びやすい



取得を目指せる資格

自動車整備科（2年制）

2級自動車整備士、ガス・アーク溶接
危険物取扱者乙4、小型移動式クレーン
フォークリフト運転

木造建築科（1年制）

2級建築士、2級技能士
建築CAD検定2級、フルハーネス特別教育



在校生の声

- 指導がわかりやすい
- 就職も最後までサポートしてくれる
- 授業は難しいがその分技術が身につく
- 家から通えて安心感がある
- 授業料が安くていいと思う
- Hondaエコマイレージチャレンジは楽しい

地元進学のおすすめ

地元就職に有利 — 就職に強い

地元高等教育機関のカリキュラムには地元企業が大きく関わっているので、在学中に地元の企業を知ることができます。地元企業に就職している先輩からアドバイスを受けることもできます。

家族と暮らせる — 家族のサポートを受けて学びたいことをしっかり学べる

実家から通えることは大きなメリットです。ひとり暮らしをしなくて良いので家賃もかかりませんし、家事を全て自分でこなす必要もありません。慣れ親しんだ土地で暮らし、家族のサポートを受けつつ、学びたいことをしっかり学ぶことができます。



経済的な優位性

学生がひとり暮らしをする場合、毎月の家賃はもちろん食費や光熱費などの生活費がかかります。大学生がひとり暮らしをするのにかかる費用は1カ月約128,000円といわれています。（全国大学生生活協同組合連合会調べ）

オーケストラと友に音楽祭 今年も盛大に開催



クリニックコンサート「中学生吹奏楽コース」(5月4日)

「音楽クリニック」の中学生吹奏楽コースには過去最多の103人が参加し、名古屋フィルハーモニー交響楽団のプロ奏者から指導を受け、一緒に演奏する貴重な機会となりました。

第38回飯田やまびこマーチ 飯田の春を感じて



市内外から約2,000人が集まり、4月27日、28日に開催しました。参加者は市内各地のチェックポイントで地元のおもてなしを受けながら、春の飯田を歩きました。

自動運転バスの実証実験 導入を検討中



リニア駅と周辺地域を結ぶ交通手段として検討している自動運転バスの実証実験を行いました。今回は運転手が乗車しましたが、将来的には無人での運用を目指します。

南信州牛トップセールス 販路拡大を目指して



4月22日、飯田市、生産者、JAみなみ信州の関係者が京都市中央食肉市場を訪れ、南信州牛のPRを行いました。高品質で安定的に供給される南信州牛は関西地方で高い評価を得ています。

市公式SNSでも市内の出来事やイベントなどを配信しています。
ぜひご覧ください。

QRを
スキャン



Instagram

おもしろ科学大実験 GWの思い出に



5月5日、6日にかざこし子どもの森公園で開催し、サイエンスショーや実験を親子連れが楽しみました。中・高校生ボランティアも活躍し、子どもたちと一緒に工作などに取り組みました。

長野県市町村対抗駅伝一般の部 6位入賞の健闘



飯田市チームのメンバー

4月27日に開催され、「一般の部」と「小学生の部」に参加しました。一般の部では5区を走った原謙二郎さんが区間新記録を樹立するなどして、昨年を上回る6位入賞という結果を残すことができました。

第50回いいだこどもまつり 公園に笑顔が広がる



パン焼き体験

4月21日に四季の広場で開催し、5年ぶりに復活したパン焼き体験には長蛇の列ができていました。参加者は「家ではできない、いろいろな体験を子どもにさせてあげられてよかった」と話していました。

若者ビジネスプランコンテスト 高校生企画で起業を学ぶ



起業に興味のある高校生が実行委員会をつくり、ビジネスプランのコンテストを行いました。4月21日にはムトスぴらざで発表会が行われ、企業経営者などが参加して若者にアドバイスを送りました。

現代版 養生訓



脳神経内科
吉田 拓弘 医師

その症状、脳梗塞です

脳梗塞とは、脳の血管が詰まってその先に血が届かなくなり、脳の一部がダメになってしまう病気です。皆さんはどのような症状が出た時に脳梗塞だと考えますか？「よくある症状」を押さえておくことで判断がしやすくなります。

まずは次の2つの症状を覚えて下さい。

- ①急にろれつが回らなくなる
- ②急に片方の手足が動かしづらくなる

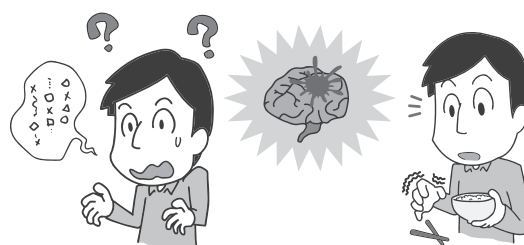
この2つだけで結構です。もちろん他の症状が生じることもあります。しかしなぜ2つでよいのでしょうか。これらは分かりやすく、かつ頻度の高い症状だからです。逆に、「あらゆる症状は脳梗塞の可能性がある」…こんなアドバイスが役に立ちますか？医者の方のためには良いかもしれませんが、飯田市民の皆さんのためにはなりません。

さて、①も②も「急に」と書きましたが、急に起こることが非常に重要です。脳の血管は急に詰まるから、急に症状が出るわけです。だんだんと長い月日

をかけて、ゆっくり進んでくる症状は脳梗塞ではありません。2つの症状のどちらかが生じたらすぐに救急車を呼んでください。

脳梗塞が生じて間もなければ、詰まった血のかたまりを溶かす注射薬(rt-PA静注療法)や、カテーテルという管を用いて血のかたまりを血管から回収する治療(機械的血栓回収療法)が可能な場合があります。

安全に行うための様々な条件があることから、いち早く病院へ駆け付けた患者さん全員にこれらの治療ができるわけではありませんが、人によっては劇的に症状が改善する場合があります。基本的に時間が勝負です。一刻も早く病院へ来てください。



飯田市立病院 〒395-8502 飯田市八幡町438 ☎0265(21)1255

Vol.39

市長室から

市長 佐藤 健

敵はどこ？

少し前のことになりますが、市内の認定こども園を訪問した時のこと。

園長先生が、私のことを「飯田市のことを守ってくれている人だよ。」と子どもたちに紹介してくれたのですが、それを聞いた1人の男の子が「敵はどこにいるの？」とちょっと不安げな顔をしながら私に尋ねてきました。

「守ってくれる」と聞いて「敵がいる」と考えた、小さな子どもならではの微笑ましいエピソードではあるのですが(節分の鬼の印象が残っていたのかもしれませんが)、実はなかなか深い問いです。

その場では、「ハハハ、心配しなくても大丈夫だよ。」と答えて、その子は「そうなの？」という顔をしていましたが、もし「おじさ

ん、ごまかさないで!」と詰め寄られていたら、どんな会話が続いたのでしょうか。

園長先生は「守ってくれている」と言っただけ、この人(市長)は僕たちを何から守ってくれているの?そう真正面から訊かれたら、何と答えればいいのか?!

市民生活を守る、環境を守る、経済を守る、教育を守る、福祉を守る、文化を守る、歴史を守る、そして平和を守る…そもそも「守る」って何?変えないこと?「不易流行」って言えば何となくそれらしいけれど…思索は巡ります。

法律には、「(市を)統括し、代表する」と書いてある市長の仕事。小さな子どもになんて説明すればいいか、まだ答えは出ていません。